

# 木心叻

第43巻 第2号 2006年11月

---

## 論文

エージェント・ベース・モデルを利用した新製品普及戦略の考察

—キャズム発生要因の確認とその対策—……………酒井博章 ( 1 )  
河合勝彦

強い文化を持つ企業の革新プロセスに関する分析視覚

相互作用モデルを基盤として……………河合篤男 ( 17 )

## 研究ノート

愛知県における労働者と健康保険制度

—トヨタ自動車グループ組合健保と政管健保—……………澤野孝一朗 ( 43 )

3PL ビジネス誕生の背景, 目的及び価値創出……………趙宏剛 ( 69 )

岡田広司

新知的創造サイクルの創出

—キャノン NP システム複写機の開発について—……………陳愛華 ( 83 )

地方公営企業における民間的事業開発の実施に向けた考察……………山田晃久 ( 109 )

---